

「出会い」「ふれあい」「助け合い」の三あい運動で福祉の輪を広げよう！

中央区 SAPPORO

社協だより

Vol. 101
2025.3

Contents | もくじ

- ▶ 福祉除雪のお礼・
生活支援コーディネーターだより … 2
- ▶ 福まちかわら版 行事スケッチ …… 3
- ▶ 福まちかわら版 サロン訪問記 …… 4
- ▶ ホームヘルパーってどんな仕事？
…… 5
- ▶ 寄付・賛助会員報告・赤い羽根共同募金・
事務所移転のお知らせ …… 6

令和6年度 福祉除雪事業へのご協力 ありがとうございました！

今年度も令和6年12月1日から令和7年3月20日まで「福祉除雪事業」が行われました。

「福祉除雪事業」は、高齢や障がいのため、除雪ができない戸建ての世帯を対象に、道路に面した出入り口部分（間口）と玄関先までの通路部分の除雪を実施しております。今年度は、224世帯の除雪について、地域にお住まいの方や団体・企業の方々にご協力いただきました。協力員の皆様は2ページに掲載しております。次年度、協力員の活動を行ってみたい方は、巻末の連絡先までお気軽にご連絡ください。



赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています

福祉除雪協力員の皆さんに 感謝申し上げます!



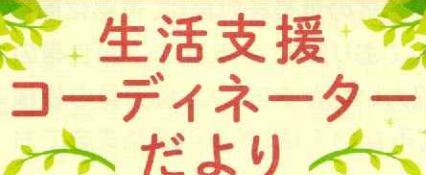
今年度も多くの協力員の皆様の協力を得て、活動をしていただき、ありがとうございました。また、今年度、協力員として調整できなかった皆様大変申し訳ございませんでした。次年度も実施予定ですので、どうかよろしくお願ひいたします。

【団体・企業】

株式会社大庭組様、株式会社公清企業様、舗道工業株式会社様、北津建設株式会社様、山王建設株式会社様、東洋ロードメンテナンス株式会社様、北土建設株式会社様、北関電気工事株式会社様、札幌建設運送株式会社様、株式会社南香園様、大同舗道株式会社様、生活介護事業所びーと様、株式会社ゆれるは様、NPO法人北海道生涯教育総合研究センター様、株式会社キース様、夢希（いぶき）様、株式会社剛伸様、株式会社プラウドリーム／レオホームズ様、円山建設株式会社様（登録順）

【地域の皆さん】

東地区の皆さん、曙地区の皆さん、山鼻地区の皆さん、幌西地区の皆さん、大通地区の皆さん、西地区の皆さん、南円山地区の皆さん、円山地区の皆さん、桑園地区の皆さん、宮の森大倉山地区の皆さん



生活支援体制整備事業では、高齢者の皆さんのが住み慣れた地域で暮らし続けられるように、住民の方々が中心となって活動する支え合いの仕組みづくり、支え上手・支えられ上手の地域づくりを推進しています。

今年度は、下図のとおり、地域住民や関係機関が集まり地域における生活課題などを共有し、目指す地域の姿やニーズを協議する場である“協議体”を設置して会議を開催しました。



第1エリア

- ・秀和おしゃべり茶話会を拠点とした支え合いづくり(西地区)
- ・おちゃのまを地域みんなの居場所とするために(東地区)
- ・お手伝いサロンを通じた支え合いづくり(中央地区)

第2エリア

- ・移動スーパーの周知など(南円山地区)
- ・荒井山交流広場と買い物支援(宮の森大倉山地区)

第3エリア

- ・ご近所ささえあいプロジェクト天使の輪(山鼻地区)
- ・札幌南高校除雪ボランティア(山鼻地区)
- ・札幌静修高校除雪ボランティアなど(曙地区)
- ・啓明グランドハイツ集会室の活用(幌西地区)

福まち かわら版

福祉のまち推進事業は、「住み慣れた地域で安心して、ずっと暮らしたい」というみんなの願いをみんなで支える事業です。

近年の社会環境、世帯状況の変化に伴い、地域における人間関係の希薄化が進み、コロナ禍を経てさらに社会的孤立が大きな問題となっています。今まで以上に身近な地域での、見守りや支え合い活動が必要になってきています。

そのため、各連合町内会単位に設置されている地区福祉のまち推進センター（以下「地区福まち」）では、住民同士の支え合い活動を広げていくために、さまざまな取り組みを行っています。

地区福まち行事スケッチ

秋から冬に開催された各地区的行事を掲載します。（順不同）

地区の恒例行事、久しぶりに開催された行事など様々です。ぜひお近くの行事に参加してみませんか。問い合わせは巻末をご参照ください。

※一部の写真を加工しております。



「押し花教室」（宮の森大倉山地区）



「ふれあいお楽しみ会」（東地区）



「健康づくり教室」（曙地区）



「冬のお楽しみ会」（東北地区）



「歩行年齢測定会」（桑園地区）



「マスクット作り」（桑園地区）



「いきいき健康セミナー」（西創成地区）



「もちつき大会」（豊水地区）

福まち
かわ版

中央区サロン訪問記

中央区内のサロンでは、定期的な集いの場として、温かな交流や仲間同士の気に掛け合う関係性が生まれています。今回は、7つのサロンを訪問してきました。（順不同）

サロン活動を行う際、条件はありますが、
最大5年間の助成金があります。

地域でサロン活動を行ってみたいという方は、
巻末の連絡先にお問い合わせください。



いきいきサロン「ホップ」（山鼻地区）



サロングランフォーレ（桑園地区）



8☆8 プラザ（桑園地区）



ひまわり（山鼻地区）



シニアサロンひだまり（大通地区）



南円山ふれあい子育てサロン（南円山地区）



爽やかクラブ（円山地区）

シリーズ

ホームヘルパーって どんな仕事？

3回目 二刀流ホームヘルパー登場!

ホームヘルパーは、ライフスタイルに合わせて、働き方を選ぶことができます。

例えば、すきま時間を活用して短時間だけ働いたり、長めの時間で週に5日働いてみたりと、その働き方はホームヘルパーによって様々です。

このようななか、決まった時間に決まった利用者様の所へ訪問する「滞在型ホームヘルパー」と、夜間に複数の利用者様の所を巡回訪問する「巡回型ホームヘルパー」のどちらもこなす職員が、札幌市社会福祉協議会にはいます。

そんな“二刀流ホームヘルパー”的町屋さんに、お話をうかがいました。



町屋さん

1 ホームヘルパーとして勤務するきっかけは何でしたか？

父親が亡くなった後、今後もし家族の介護が必要になった時に知識があったほうがよいと思い、資格を取得しました。子供が小さかったのすぐには働きませんでしたが、近所の方がホームヘルパーをしていて、「働きたい？」とお説明を受けたのが勤務するきっかけでした。

2 “二刀流ホームヘルパー”になられたきっかけを教えてください！

最初は少しずつ滞在型の仕事を始めましたが、子供が小学校高学年になり、送迎することが増えてきました。平日の時間を空けなくてセンターに相談したところ、日中のお仕事をしながら、夜間の巡回型ホームヘルパーとして1ヶ月に4回、活動するのはどうかと、家庭の事情に合わせた働き方の提案がありました。

3 どんな時に、仕事のやりがいを感じますか？

利用者様やご家族様より感謝の言葉をいただいた時は嬉しく、自分自身が優しい気持ちになれました。
担当交代の時に感謝の手紙をいただいたこともあります。人の役にたつことができたとやりがいを感じました。

4 “二刀流”ならではの良さを教えてください！

夜間対応型訪問介護は身体介護が主なため、程よい緊張感を持ちながら身体介護の技術が身につき、自信もつきました。日中と夜間の両方を利用している方もいて、日中に訪問し夜間にも訪問をすると、その方の1日の様子が理解でき、その方の生活全般がわかるようになります。必要性などを理解できるため、適切な対応ができる良さがあります。

5 ホームヘルパーの仕事に興味がある方へ、一言お願いします。

ホームヘルパーは年齢・性別を問わずに働ける仕事です。そして働き方を自由に選べることが魅力です。子育て中の方やプライベートの時間を大切にされている方におすすめです。利用者様と1対1で寄り添い、じっくり向き合う事ができます。ホームヘルパーは利用者様にも職員にも親切で優しい人が多いです。横の繋がりがあり、常に情報共有するシステムがあるので連携を取りやすいです。

札幌市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています！

札幌市社会福祉協議会では、採用時の研修や、資格取得の支援も行っています。

また、実際に活動を始める際には、しっかりと引継ぎを行い、先輩ホームヘルパーの同行も行います。各種マニュアルも用意しています。

フルタイムやパートタイムと働き方も選べて、休暇の取得もしやすく、子育て世代にも働きやすい環境です。ぜひホームページをご覧ください！

札幌市社会福祉協議会のホームページ



：ご寄付ありがとうございました：

〈令和6年10月～令和7年1月のご寄付〉

いただいたご寄付は、中央区内の「ふれあい・いきいきサロン」の支援や、地域福祉活動に活用させていただきます。

12月14日 山口 威 様 36,000円



賛助会員になりませんか

会 費
(年額)

▶個人(1口)… 1,000円
▶団体(1口)… 10,000円

中央区社会福祉協議会では、地域の皆さんが、安心して安全に暮らすことのできる福祉の街づくりをめざして、地域の皆さんや企業・団体、行政関係機関とともに地域福祉事業に取り組んでおります。

いただきました賛助会費は、身近な地域で支えあう住民福祉活動の財源として活用させていただきます。

ご入会いただける場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。
たくさんの皆さまのご支援をお待ちしております。

令和6年度賛助会員にご加入いただきありがとうございました。(10月から1月末)

(個人) ・石塚 繁子 様 ・浦島 博子 様 ・千葉 啓子 様 (五十音順)

個人の方の寄付および賛助会員会費については、寄付金控除として所得控除をすることができます。

北海道札幌南高等学校のみなさんに 赤い羽根共同募金にご協力いただきました!!

令和6年12月9日(月)～11日(水)の朝、北海道札幌南高等学校の生徒が生徒玄関に立ち、募金活動を行いました。3日間、生徒のみなさんが呼びかけをしたくさんの募金が集まりました。

北海道札幌南高等学校のみなさんありがとうございました。

集められた募金は、道内で、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時支援に役立てられます。

今後も赤い羽根共同募金にご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



中央区社会福祉協議会 事務所移転のおしらせ

令和7年2月25日(火)に、中央区社会福祉協議会の事務所が、新しくオープンした中央区複合庁舎5階に移転しました。
なお、電話番号・FAX番号に変更はありません。

【新住所】 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目 中央区複合庁舎5階

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 中央区社会福祉協議会

〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目 中央区複合庁舎5階
電話：011-281-6113 FAX：011-208-0881

HPはこちら↓



ホームページ <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/chuo-shakyo/>